# 町長室から

町長　田川　政幸

今年も残すところひと月となりました。すでにインフルエンザが流行し、り患者が急増しております。気温も下がってまいりますので、みなさまには感染と健康管理に留意されながらお過ごしくださるようお願いいたします。

先月は、町単独の三種川河川改修、県北地区の日沿道・国道7号整備をはじめ要望活動で関係省庁へ訪問してまいりました。全国各地から要望団が上京し活動をしているなかで、局長をはじめ要人に直接面会し、昨今の社会情勢や気象状況の変化を鑑み、町民のみなさまが安心して暮らせる地域づくりと抱える課題を伝えることができました。ご尽力いただいた関係みなさまの熱意とご配慮に感謝を申し上げるばかりであります。

また、東京みたね会の総会も開催され多くの参加者でにぎわいました。ふるさとを離れて生活しながらも地元に想いをはせ、地域の話題で盛り上がっておりました。改めて、ふるさとを守り続けなければならないと決意を新たにしたところであります。

結びに、冬に向けてクマの出没は減少すると思われますが、外出の際は十分注意していただき、新しい年を元気に迎えられますことをお祈り申し上げます。

## 懐かしい郷土への思い 東京みたね会開催

11月9日、上野精養軒（東京都）において第17回東京みたね会総会が行われました。

当日は、会員や来賓、町関係者合わせて約180人が出席しました。

総会では、今年度の事業報告や役員の承認などが行われたほか、橋本五郎氏による「漂流日本のゆくえ」と題した講演会が行われました。

懇親会では、地元小学校の校歌を懐かしみながら歌う催しやお楽しみ抽選会が行われました。

物産コーナーでは、故郷の特産品を買い求める人の行列ができるなど大盛況でした。ほかにも、じゅんさい入りだまこ鍋や地酒を味わいながら、懐かしい友人との再会を楽しみました。

▲橋本五郎氏による講演会

## 本立てづくりに挑戦だ！ 湖北小で木工教室

11月10日、湖北小学校において木工教室が行われました。

この教室は、三種建築労働組合によるもので、小学生へ大工さんの仕事に興味をもってもらおうと行われています。

当日は5年生11人が参加し、のこぎりや金づち、やすりを使って本立てづくりに挑戦しました。

のこぎりなどを初めて使う児童も多く、最初は思うように作業が進まない様子でしたが、大工さんにアドバイスをもらいながら一生懸命取り組んでいました。

仕上げにイラストや四字熟語などを描き、オリジナルの本立てが完成しました。

児童は「のこぎりを使うのが難しかった」「大工さんの仕事の大変さがわかった」などと話してくれました。

▲のこぎりで上手に切るぞ！

## 農林水産大臣賞受賞

### 野呂田　雅彦 氏

湯沢市で開催された第148回種苗交換会の農産物出品展示において、野呂田雅彦氏（横長根）の日本ナシ「あきづき」が農林水産大臣賞を受賞しました。

野呂田氏は、吉田果樹園を経営しており、今回の受賞にあたって、「夏場に1か月ほど雨が降らない時期があったが、1本1本丁寧に水をまいて育てた結果、例年に比べて形がよく、収穫するときに手応えがあった。これまで何回も出品してきたので、最高賞を受賞できてうれしい」と喜びを話してくれました。